

公益社団法人日本補綴歯科学会 令和6年度事業報告

I. 目的（定款第4条）

公益社団法人日本補綴歯科学会は、歯科補綴学に関する学理およびその応用についての研究発表、知識の交換、会員相互および内外の関連学会との連携協力等を行うことにより、歯科補綴学の進歩普及を図ると共にわが国の学術の発展に寄与し、もって国民の健康福祉の向上に貢献することを目的として、以下の事業を実施した。

II. 学術大会、講演会等の開催（定款第5条1号）【公1】

1. 第133回学術大会

- 1) メインテーマ「補綴の未来、歯科の未来。不易流行（変わらないもの、変えていくもの）」
- 2) 会期：令和6年7月5日（金）～7月7日（日）
- 3) 会場：幕張メッセ 国際会議場（現地開催+ライブ配信）
- 4) 主管校：日本大学松戸歯学部
- 5) 大会長：河相安彦（日本大学松戸歯学部 有床義歯補綴学講座）
- 6) 実行委員長：小見山道（日本大学松戸歯学部 クラウンブリッジ補綴学講座）
- 7) 準備委員長：大久保昌和（日本大学松戸歯学部 有床義歯補綴学講座）
- 8) 連携共催：日本臨床歯科学会（SJCD）、日本栄養治療学会
- 9) 共催：日本顎咬合学会、日本接着歯学会、日本口腔インプラント学会、日本歯科技工学会、日本歯科衛生士会、日本デジタル歯科学会、日本老年歯科医学会、日本歯周病学会
- 10) 後援：日本臨床歯科学会、日本栄養治療学会、日本顎咬合学会、日本接着歯学会、日本口腔インプラント学会、日本歯科技工学会、日本歯科衛生士会、日本デジタル歯科学会、日本老年歯科医学会、日本歯周病学会、日本歯科医師会、日本歯科医学会、日本歯学系学会協議会、日本歯科医学会連合、千葉県歯科医師会、松戸歯科医師会、千葉市歯科医師会、埼玉県歯科医師会、茨城県歯科医師会、東京都歯科医師会
- 11) 参加者数：総計 2,871 名、企業協賛数：63 社
- 12) 総演題数：195 演題
 - (1) 課題口演：9 演題
 - (2) 一般口演：33 演題
 - (3) 一般ポスター：153 演題
- 13) 会場数（Room 数）
 - (1) 口演会場（口演 Room）：5 会場（4）
 - (2) ポスター会場（現地+オンデマンド配信）：2 会場
- 14) 学術企画
 - (1) 特別講演（共通研修②）

「人生の終い方～最終ステージの伴走者としての在り方～」

- a. 座長：古屋純一（昭和大）
- b. 講師：佐々木淳（医療法人社団悠翔会）

(2) 海外特別講演

「オーラルヘルス研究における異分野融合型研究から実装へ」

- a. 座長：河相安彦（日大松戸）
- b. 講師：Jocelyne Feine（McGill University）

(3) メインシンポジウム 日本栄養治療学会 合同シンポジウム

「補綴歯科治療と栄養治療の新たな連携戦略」

- a. 座長：
 - a) 古屋純一（昭和大）
 - b) 石井良昌（座間総合病院）
- b. シンポジスト：
 - a) 窪木拓男（日本補綴歯科学会／岡山大）
 - b) 鍋谷圭宏（日本栄養治療学会／千葉県がんセンター）
 - c) 石井良昌（座間総合病院）
 - d) 古屋純一（昭和大）

(4) シンポジウム 1

（一社）日本老年歯科医学会 共催

「口腔機能と栄養摂取からみた補綴歯科治療の意義」

- a. 座長：
 - a) 池邊一典（大阪大）
 - b) 上田貴之（東歯大）
- b. シンポジスト：
 - a) 佐々木敏（東京大）
 - b) 平野浩彦（東京都健康長寿医療センター）

(5) シンポジウム 2

「クラウンブリッジにおける補綴材料を再考する ～金属・陶材・ジルコニアは臨床でどのような影響を与えるか？～」

- a. 座長：
 - a) 梅原一浩（東北・北海道支部）
 - b) 馬場一美（昭和大）
- b. シンポジスト：
 - a) 伴 清治（愛院大）
 - b) 永田省藏（九州支部）
 - c) 近藤尚知（愛院大）

(6) シンポジウム 3

「セラミック修復最前線」

- a. 座長：
 - a) 正木千尋（九歯大）
 - b) 三浦賞子（明海大）
- b. シンポジスト：
 - a) 日高豊彦（西関東支部）
 - b) 大谷一紀（東京支部）
 - c) 佐藤洋平（西関東支部／鶴見大）

(7) シンポジウム 4

「英語論文の執筆・査読，国際学会発表の勘どころ」

- a. 座長：
 - a) 江草 宏（東北大）
 - b) 中島純子（東歯大）
- b. シンポジスト：
 - a) 江草 宏（東北大）
 - b) 猪越正直（医歯大）
 - c) 押味貴之（国際医療福祉大）

(8) シンポジウム 5

「咀嚼・咬合によるメカノバイオロジー：咀嚼・咬合力は体にどんな変化をもたらすか？」

- a. 座長：
 - a) 江草 宏（東北大）
 - b) 二川浩樹（広島大）
- b. シンポジスト：
 - a) 黒嶋伸一郎（北海道大／長崎大）
 - b) 大島正充（徳島大）
 - c) 澤田泰宏（国立障害者リハビリテーションセンター）

(9) シンポジウム 6

「生体模倣のその先へ ～補綴とバイオミメティクス～」

- a. 座長：
 - a) 西村正宏（大阪大）
 - b) 秋葉陽介（新潟大）
- b. シンポジスト：
 - a) 松本卓也（岡山大）
 - b) 山田将博（東北大）

(10) 修練医・認定医・専門医制度委員会セミナー（共通研修①）

「安全な補綴歯科診療の実現に必要な有病高齢者のリスクマネジメント」

- a. 座長：隅田由香（日歯大）
- b. 講師：大渡凡人（九歯大／医歯大）

(11) 研究企画推進委員会 臨床研究セミナー

「ビッグデータ・リアルワールドデータを活用した研究を知る」

- a. 座長：
 - a) 笛木賢治（医歯大）
 - b) 池邊一典（大阪大）
- b. 講師：
 - a) 松山祐輔（医歯大）
 - b) 高橋邦彦（医歯大）

(12) 教育問題検討委員会セミナー

「CAD/CAM 冠の卒前教育」

- a. 座長：島田明子（大歯大）
- b. 講師：築山能大（九州大）

(13) 診療ガイドライン委員会セミナー

「接着ブリッジの診療ガイドライン追補版について」

- a. 座長：
 - a) 水口 一（岡山大）
 - b) 松香芳三（徳島大）
- b. 講師：
 - a) 新谷明一（日歯大）
 - b) 三浦賞子（明海大）
 - c) 水口 一（岡山大）

(14) 臨床スキルアップセミナー1

「補綴歯科専門医のために」

- a. 座長：
 - a) 小川 匠（鶴見大）
 - b) 武部 純（愛院大）
- b. 講師：
 - a) 小峰 太（日本大）
 - b) 前川賢治（大歯大）

(15) 臨床スキルアップセミナー2

「補綴歯科専門医のために」

- a. 座長：
 - a) 村田比呂司（長崎大）
 - b) 會田英紀（北医療大）
- a. 講師：
 - a) 飯田貴俊（北医療大）
 - b) 高津匡樹（奥羽大）
 - c) 萩原芳幸（日本大）

(16) 臨床リレーセッション 1

(特非) 日本顎咬合学会 共催

「CAD/CAM 技術の台頭で部分床義歯製作はどのように変わったのか？」

a. 座長：

- a) 山下秀一郎 (東歯大)
- b) 小林琢也 (岩手医大)

b. 講師：

- a) 森 亮太 (九州支部)
- b) 高市敦士 (医歯大)
- c) 田坂彰規 (東歯大)

(17) 臨床リレーセッション 2

「歯根破折からの歯の再植・移植, その診断と治療方針」

a. 座長：

- a) 秋葉陽介 (新潟大)
- b) 峯 篤史 (大阪大)

b. 講師：

- a) 菅谷 勉 (北海道大)
- b) 新名主耕平 (関東・甲信越支部)
- c) 兒玉直紀 (岡山大)

(18) 臨床リレーセッション 3

(公社) 日本口腔インプラント学会 共催

「インフォームドコンセントに活用できる臨床エビデンス」

a. 座長：

- a) 松浦尚志 (福歯大)
- b) 荻野洋一郎 (九州大)

b. 講師：

- a) 峯 篤史 (大阪大)
- b) 松田謙一 (関西支部)
- c) 森本太一朗 (九州支部)

(19) 臨床リレーセッション 4 (専門医研修単位認定対象セッション)

(一社) 日本接着歯学会 共催

「フィニッシュラインからみる歯冠修復」

a. 座長：

- a) 佐藤洋平 (西関東支部／鶴見大)
- b) 野本俊太郎 (東歯大)

b. 講師：

- a) 河阪幸宏 (東北大)
- b) 新谷明一 (日歯大)

c) 木林博之（関西支部）

(20) 臨床コンペティション

日本臨床歯科学会／（特非）日本顎咬合学会 共催

「歯科医師と歯科技工士の連携による審美補綴への挑戦」

a. 座長：

a) 大久保力廣（鶴見大）

b) 松香芳三（徳島大）

b. 発表者：

a) 積田光由・河村 昇（鶴見大）

b) 堺 貴彦（大阪大）・川端誠一（関西支部）

c) 寺尾陽一・森 圭右・大川友成（東海支部）

d) 平澤 正洋・平島 真悟（東京支部）

e) 高岡亮太（大阪大）・森田 誠（関西支部）

f) 佐藤洋平（西関東支部／鶴見大）・伊原啓祐（西関東支部）

(21) 専門医研修会（専門医研修単位認定対象セッション）

（特非）日本歯周病学会 共催

「下顎位を再考する ―補綴・歯周・矯正の観点から―」

a. 座長：

a) 小見山道（日大松戸）

b) 鮎川保則（九州大）

b. 講師：

a) 古谷野潔（九州大）

b) 高橋慶壮（奥羽大）

c) 藤山光治（ふじやま矯正歯科）

(22) 歯科技工士セッション

（一社）日本歯科技工学会 ／（一社）日本デジタル歯科学会 共催

「補綴歯科治療に対するデジタル技術活用の現在地」

a. 座長：

a) 木村健二（東関東支部）

b) 和田誠大（大阪大）

b. 講師：

a) 崎田竜仁（東京支部）

b) 辻 貴裕（関西支部）

(23) ハンズオンセミナー 1

「磁性アタッチメントを習得する～技工操作から取り付けまで～」

a. 講師：鈴木恭典（鶴見大）

b. 協賛：

a) 株式会社モリタ

- b) 株式会社ケディカ
- (24) ハンズオンセミナー 2
 - 「口腔内スキャナーの実践 Ver.6（固定性補綴&可撤性補綴）」
 - a. 講師：
 - a) 丸尾勝一郎（東京支部）
 - b) 金澤 学（医歯大）
 - a. 協賛：ストローマン・ジャパン株式会社
- (25) ハンズオンセミナー 3
 - 「安全・安心のインプラント手術 ～ガイドサージェリーの体感～」
 - a. 講師：十河基文（大阪大）
 - b. 協賛：
 - a) 株式会社アイキャット
 - b) 京セラ株式会社
 - c) 株式会社イージョイント
- (26) ハンズオンセミナー 4
 - 日本臨床歯科学会 共催
 - 「修復治療を成功に導くマイクロスコープの有用性」
 - a. 座長：山崎長郎（日本臨床歯科学会）
 - b. 講師：
 - a) 山崎長郎（日本臨床歯科学会）
 - b) 土屋賢司（日本臨床歯科学会）
 - c) 大河雅之（日本臨床歯科学会）
 - c. 協賛：
 - a) 株式会社フォレストワン
 - b) ペントロンジャパン株式会社
 - c) 白水貿易株式会社
- (27) ハンズオンセミナー 5
 - 「包括的補綴歯科治療に必須なペリオドンタルプラスチックサージェリー」
 - a. 講師：
 - a) 小田師巳（岡山大）
 - b) 園山 亘（岡山大）
 - b. 協賛：
 - a) 株式会社松風
 - b) ペントロンジャパン株式会社
 - c) クインテッセンス出版株式会社
- (28) イブニングセッション 1
 - 「前歯部審美歯科治療の治療オプション～デザインおよびマテリアルの選

扱～」

- a. コーディネーター：高江洲雄（福歯大）
- b. 発表者：
 - a) 高江洲雄（福歯大）
 - b) 高岡亮太（大阪大）

(29) イブニングセッション 2

「バイオロジーの cutting edge ―網羅的解析の現状と未来―」

- a. コーディネーター：大野充昭（岡山大）
- b. 発表者：
 - a) 加来 賢（新潟大）
 - b) 近藤 威（東北大）
 - c) 大野充昭（岡山大）

(30) イブニングセッション 3

「補綴歯科医が考える Post コロナ時代のフレイル予防戦略 ―栄養，精神心理，社会的要因から―」

- a. コーディネーター：後藤崇晴（徳島大）
- b. 発表者：
 - a) 駒ヶ嶺友梨子（医歯大）
 - b) 長谷川陽子（新潟大）
 - c) 後藤 崇晴（徳島大）

(31) イブニングセッション 4

「ここを伝えて欲しい！部分床義歯製作における歯科技工士への情報共有の勘所」

- a. コーディネーター：和田淳一郎（医歯大）
- b. 発表者：
 - a) 和田淳一郎（医歯大）
 - b) 荻野洋一郎（九州大）
 - c) 田村 聡（医歯大）

(32) イブニングセッション 5

「解剖学的視点から上気道（エアウェイ）を考える ―内視鏡検査・嚥下造影検査・肉眼解剖―」

- a. コーディネーター：奥野健太郎（大歯大）
- b. 発表者：
 - a) 奥野健太郎（大歯大）
 - b) 山口浩平（医歯大）
 - c) 吹野恵子（医歯大）

(33) JPS-AAP joint session - PCSP special lecture

- a. 座長：

- a) 魚島勝美 (関越支部)
 - b) 馬場一美 (昭和大)
- b. 講師 : Jean Wu (the Pacific Coast Society for Prosthodontics)
- (34) HIRANUMA AWARD/Member country/area speakers session 1
 - a. 座長 :
 - a) Amarsaikhan Bazar (Mongolia)
 - b) Chew Chong Lin (Singapore)
 - b. 発表者 :
 - a) Chu Ryan Julian Dick Hei (Hong Kong)
 - b) Menandro Santos Sumang (The Philippines)
 - c) Nikita Parasrampurua (India)
- (35) HIRANUMA AWARD/Member country/area speakers session 2
 - a. 座長 :
 - a) Masanao Inokoshi (Japan)
 - b) Tengku Fazrina Tengku Mohd Ariff (Malaysia)
 - b. 発表者 :
 - a) Pongrapee Kamolroongwarakul (Thailand)
 - b) Woohyung Jang (Korea)
 - c) RyotaTakaoka (Japan)
- (36) HIRANUMA AWARD/Member country/area speakers session 3
 - a. 座長 :
 - a) LAM Walter (Hong Kong)
 - b) AKM. Azizul Haque (Bangladesh)
 - b. 発表者 :
 - a) Munkhjargal Gantumur (Mongolia)
 - b) Dyeo Xiaohao Jerrold (Singapore)
 - c) Kalit Raj Joshi (Nepal)
- (37) HIRANUMA AWARD/Member country/area speakers session 4
 - a. 座長 :
 - a) Udey Vir Gandhi (India)
 - b) Chaimongkon Peampring (Thailand)
 - b. 発表者 :
 - a) Siti Nadia Rahimi (Malaysia)
 - b) Adella Syvia Maharan (Indonesia)
 - c) Ta-chung Chen (ROC Taiwan)
- (38) ランチョンセミナー 1

「超高齢社会における義歯安定剤の新たな役割」

 - a. 座長 : 村田比呂司 (長崎大)

- b. 講師：木本克彦（神歯大）
 - c. 協賛：グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社
- (39) ランチョンセミナー 2
「ナビゲーションシステム「X-ガイド」と仮想マーカー法について」
- a. 講師：五十嵐一（五十嵐歯科医院）
 - b. 協賛：ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社
- (40) ランチョンセミナー 3
「ブラキシズムを診る」
- a. 座長：築山能大（九州大）
 - b. 講師：島田明子（大歯大）
 - c. 協賛：サンスター株式会社
- (41) ランチョンセミナー 4
「IOS 時代に即したモノリシックレストレーション」
- a. 講師：横川修平（株式会社ファインロジック）
 - b. 協賛：
 - a) Aidite Technology
 - b) コスモサイン合同会社
- (42) ランチョンセミナー 5
「Tosoh dental zirconia powder」
- a. 座長：町田海里（Tosoh corporation）
 - b. 講師：牛尾祐貴（Tosoh corporation）
 - c. 協賛：東ソー株式会社
- (43) ランチョンセミナー 6
「Tissue Level Implant のすすめ」
- a. 座長：鮎川 保則（九州大）
 - b. 講師：澤瀬 隆（長崎大）
 - c. 協賛：京セラ株式会社
- (44) ランチョンセミナー 7
「L8020 乳酸菌とプロバイオティクス・ポストバイオティクス」
- a. 座長：村田比呂司（長崎大）
 - b. 講師：二川浩樹（広島大）
 - c. 協賛：L8020 協議会
- (45) ランチョンセミナー 8
「インビザライン Go システム」って本当に治るの？～補綴専門医による活用法～」
- a. 講師：横山紗和子（昭和大）
 - b. 協賛：インビザライン・ジャパン株式会社

(46) ランチョンセミナー 9

「ショートファイバー補強型コンポジットレジンによるバイオミメティックコンセプト」

- a. 講師：新谷明一（日歯大）
- b. 協賛：株式会社ジーシー

(47) ランチョンセミナー 10

「Impact of S-PRG filler-containing dental materials」

- a. 講師：Masanao Inokoshi（Tokyo Medical and Dental University）
- b. 協賛：株式会社松風

2. 支部学術大会

1) 東北・北海道支部

- (1) 日時：令和6年10月5日（土）、10月6日（日）
- (2) 場所：郡山市民交流プラザ（郡山市）
- (3) 大会長：羽鳥弘毅（奥羽大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P15 参照）

2) 関越支部

- (1) 日時：令和6年12月15日（日）
- (2) 場所：ホテルニューイタヤ（宇都宮市）
- (3) 大会長：水橋 史（日歯大新潟）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P16 参照）

3) 東関東支部（西関東支部合同開催）

- (1) 日時：令和6年11月10日（日）
- (2) 場所：京成ホテルミラマーレ（千葉市）
- (3) 大会長：小見山道（日大松戸）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P16 参照）

4) 東京支部

- (1) 日時：令和6年12月1日（日）
- (2) 場所：昭和大学上條記念館（品川区）
- (3) 大会長：古屋純一（昭和大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P17 参照）

5) 西関東支部（東関東支部合同開催）

- (1) 日時：令和6年11月10日（日）
- (2) 場所：京成ホテルミラマーレ（千葉市）
- (3) 大会長：井野 智（神歯大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P17 参照）

6) 東海支部

- (1) 日時：令和6年11月16日（土）、11月17日（日）

- (2) 場所：愛知学院大学 末盛キャンパス（名古屋市）
- (3) 大会長：木本 統（愛院大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P17 参照）

7) 関西支部

- (1) 日時：令和 6 年 12 月 14 日（土）、12 月 15 日（日）
- (2) 場所：大阪歯科大学 楠葉西学舎（枚方市）
- (3) 大会長：高橋一也（大歯大）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P18 参照）

8) 中国・四国支部

- (1) 日時：令和 6 年 8 月 31 日（土）、9 月 1 日（日）
- (2) 場所：岡山大学 創立五十周年記念館（岡山市）
- (3) 大会長：松永匡司（中国・四国支部）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P18 参照）

9) 九州支部

- (1) 日時：令和 6 年 9 月 21 日（土）、9 月 22 日（日）
- (2) 場所：熊本県歯科医師会館（熊本市）
- (3) 大会長：松浦尚志（福歯大）、伊藤明彦（熊本県歯科医師会）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P18 参照）

III. 学会誌その他の刊行物の発行（定款第 5 条 2 号）【公 1】

- 1. 日本補綴歯科学会誌：4 回発行
第 16 巻 2 号～第 17 巻 1 号
- 2. Journal of Prosthodontic Research (JPR, 英文誌)：4 回発行
Vol. 68, No. 2～Vol. 69, No. 1
- 3. 大会抄録集：1 回発行
日本補綴歯科学会誌 第 16 巻 133 回特別号
- 4. 会員向けニュースレター（Letter for Members）を 2 回（No. 74, 75）発行
- 5. 会員向けメールマガジン（No. 276～298）を配信
- 6. SNS (Facebook) の公式アカウントを開設し随時最新情報を配信（約 160 回）

IV. 研究および調査の推進（定款第 5 条 3 号）【公 1】

- 1. 医科歯科連携－認知機能と口腔機能の相関に関する探索的研究プロジェクト
認知症患者を対象とした咀嚼能力評価スケールの妥当性と信頼性を調査する臨床研究を実施し、日本補綴歯科学会第 133 回学術大会で発表した。また、認知症患者の歯科受診率と口腔状況を調査する研究のプロトコル論文を口腔病学会雑誌に投稿した。
- 2. 咀嚼能力評価法の標準化に関するプロジェクト
客観的咀嚼能力評価法の系統的文献レビューとメタ解析を実施した。

3. リアルワールドデータ研究の推進

日本補綴歯科学会第 133 回学術大会でビッグデータ・リアルワールドデータを活用した研究を紹介するセミナーを開催した。

4. 研究および調査による成果物

研究企画推進委員会

Fueki K, Manabe Y, Sasaki K, Kimoto K, Hashimoto M, Ueda T, Utsumi K, Ishikawa T, Baba K, Ikeda M, Kuboki T. Medical-dental collaboration on an exploratory research project on the correlation between cognitive and oral function: The ECCO project. J Prosthodont Res. 2025 10;69(1):1-3.

診療ガイドライン委員会

Hasegawa Y, Minakuchi H, Nishimura M, Nishio K, Yoshioka F, Ishii T, Watanabe T, Nishiyama Y, Sato Y, Yoshida K, Maria MTS, Iinuma T, Matsuka Y. Effect of soft denture liners on complete denture treatments: A systematic review. J Prosthodont Res. 2024 16;68(4):493-510.

V. 研究業績等の表彰（定款第 5 条 4 号）【公 1】

1. 学会優秀論文賞

1) 学会論文賞

- (1) 権田知也（大阪大）
- (2) 池邊一典（大阪大）
- (3) 後藤崇晴（徳島大）
- (4) 市川哲雄（徳島大）

2) 奨励論文賞

- (1) 小野喜樹（新潟大）
- (2) 辻岡義崇（大阪大）
- (3) 萩野僚介（大阪大）

3) JPR Best Paper Award Review Article 部門

- (1) Takeru Kondo（UCLA, Tohoku University）
- (2) Hiroshi Egusa（Tohoku University）
- (3) Ichiro Nishimura（UCLA）

4) JPR Best Paper Award Original Article 部門

- (1) Na-Eun Nam（Yonsei University）
- (2) Na-Kyung Hwangbo（Yonsei University）
- (3) Jong-Eun Kim（Yonsei University）

2. 学会賞

1) 学会特別功労賞

- (1) 魚島勝美（会員）
- (2) 河相安彦（会員）
- (3) 佐藤裕二（会員）

- (4) 藤澤政紀 (会員)
- (5) 細川隆司 (会員)
- (6) 水口俊介 (会員)
- (7) 横山敦郎 (会員)
- (8) 相田化学工業 (株)
- (9) クラレノリタケデンタル (株)
- (10) サンメディカル (株)
- (11) (株) 東京歯材社
- (12) ネオ製薬工業 (株)
- (13) マニー (株)
- (14) (株) 茂久田商会
- (15) (株) YDM
- 2) 学術賞
 - (1) 鮎川保則 (九州大)
 - (2) 池邊一典 (大阪大)
 - (3) 江草 宏 (東北大)
 - (4) 大川周治 (東関東支部)
 - (5) 大久保力廣 (鶴見大)
 - (6) 窪木拓男 (岡山大)
 - (7) 澤瀬 隆 (長崎大)
 - (8) 津賀一弘 (広島大)
 - (9) 松香芳三 (徳島大)
 - (10) 山口泰彦 (東北・北海道支部)
 - (11) 若林則幸 (科学大)
- 3. 第 133 回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会課題口演優秀賞
 - 1) 岡田佳恵 (大阪大)
 - 2) 阿部真澄 (東北大)
 - 3) ダントゥアン アイン (岡山大)
- 4. 第 133 回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会課題口演賞
 - 1) AHMED SAMEIR ALI (医歯大)
 - 2) 柴田翔吾 (鶴見大)
 - 3) 坂本和基 (岡山大)
 - 4) 中村友紀 (福歯大)
 - 5) Quang Van Nguyen (新潟大)
 - 6) 岩本佑耶 (新潟大)
- 5. 第 133 回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会優秀ポスター賞
デンツプライシロナ賞
 - 1) 柿沼祐亮 (東北大)

- 2) 岩崎太郎（日本大）
 - 3) 津野美香（医歯大）
 - 4) 佐藤太朗（昭和大）
 - 5) 近藤 威（東北大）
 - 6) 木之村史織（東北大）
- カボデンタル賞
- 1) 岸本奈月（新潟大）
 - 2) 西 恭宏（鹿児島大）
6. 第133回公益社団法人日本補綴歯科学会臨床コンペティション最優秀賞
- 1) 高岡亮太（大阪大）
 - 2) 森田 誠（関西支部）
 - 3) 佐藤洋平（鶴見大・西関東支部）
 - 4) 伊原啓祐（西関東支部）
 - 5) 寺尾陽一（東海支部）
 - 6) 森 圭右（東海支部）
 - 7) 大川友成（東海支部）

VI. 関連学術団体との連絡及び協力（定款第5条5号）【公1】

- 1. 日本歯科医学会
 - 1) 理事：窪木拓男
 - 2) 評議員：大久保力廣，小見山道，澤瀬 隆
 - 3) 予備評議員：二川浩樹，池邊一典，澤瀬 隆
 - 4) 学術研究委員会委員：江草 宏
 - 5) 歯科医療協議会委員：山森徹雄
- 2. 日本歯科医師会
 - 1) 保険適用検討委員会委員：會田英紀（有床義歯），田上直美（クラウン・ブリッジ）
- 3. 一般社団法人日本歯学系学会協議会
 - 1) 常任理事：大久保力廣
- 4. 一般社団法人日本歯科医学会連合
 - 1) 理事：関根秀志
 - 2) 会員代表者：窪木拓男
- 5. 歯科再生医療推進ネットワーク協議会
 - 1) 代表者：江草 宏 先生
- 6. 一般社団法人日本歯科専門医機構
 - 1) 理事：窪木拓男

VII. 国際的な研究協力の推進（定款第5条6号）【公1】

海外の補綴歯科学会および関連学会との交流の促進，活動状況の会員への広報，学術大会に

おける講師派遣などを行った。

1. Chinese Prosthodontic Society (CPS)との交流
2. Korean Academy of Prosthodontics (KAP)との交流
3. JPS-CPS-KAP（日中韓合同補綴学会）との交流
4. Indian Prosthodontic Society (IPS)との交流
5. Asian Academy of Prosthodontics (AAP)との交流
 - ・ 28th Asian Academy of Prosthodontics Executive Council Meeting 開催（Web meeting, 2024. 6/8, Onsite meeting, 2024. 7/6）
 - ・ The 14th Biennial Congress of the Asian Academy of Prosthodontics 開催（日本補綴歯科学会第 133 回学術大会と共催：Congress Chair：窪木拓男（岡山大）；Secretary：魚島勝美（関越支部）；Scientific chairperson：猪越正直（医歯大）；Treasurer：濱洋平（医歯大）；2024. 7/6-7/7）
6. International College of Prosthodontists (ICP)との交流
7. The American Prosthodontic Society (APS)との交流
8. European Prosthodontic Association (EPA)との交流
9. Pacific Coast Society for Prosthodontics (PCSP)との交流
 - ・ The 89th Annual Meeting of the Pacific Coast Society for Prosthodontics Meeting, Monterey に招待演者：窪木拓男（岡山大）他、本補綴歯科学会から 9 名が参加。
10. Greater New York Academy of Prosthodontics (GNYAP)との交流
11. European Association for Osseointegration (EAO)との交流
12. International Association for Dental Research (IADR)との交流
 - ・ IADR Prosthodontics Research Group Pre-Prosthetic Regenerative Science Award for Young Investigators (The 102nd General Session & Exhibition of the IADR, 2024/3/13-16)を提供
13. Asian Academy of Osseointegration (AAO)との交流
14. Indonesia Prosthodontic Society (IPROSI)との交流

VIII. 歯科医療の向上の推進（定款第 5 条 7 号）【公 1】

1. 生涯学習公開セミナーの開催
 - 1) 東北・北海道支部
 - (1) 日時：令和6年10月6日（日）
 - (2) 場所：郡山市民交流プラザ
 - (3) テーマ：『栄養摂取』と『美味しい』を守る補綴歯科
 - (4) 座長：山森徹雄（奥羽大）
 - (5) 講師：
 - a. 依田信裕（東北大）
 - b. 今 一裕（岩手医大）
 - 2) 関越支部
 - (1) 日時：令和6年12月15日（日）

- (2) 場所：ホテルニューイタヤ
- (3) テーマ：口腔内スキャナーの活用法と今後の展望
- (4) 座長：上田一彦（日歯大新潟）
- (5) 講師：
 - a. 井上栄一（東関東支部）
 - b. 佐藤隆太（東京支部）
- 3) 東関東支部（西関東支部合同開催）
 - (1) 日時：令和6年11月10日（日）
 - (2) 場所：京成ホテルミラマーレ
 - (3) テーマ：『栄養摂取』と『美味しい』を守る補綴歯科
 - (4) 座長：伊藤誠康（日大松戸）
濱野奈穂（神歯大）
 - (5) 講師：
 - a. 服部佳功（東北大）
 - b. 平野浩彦（東京都健康長寿医療センター）
- 4) 東京支部
 - (1) 日時：令和6年12月1日（日）
 - (2) 場所：昭和大学上條記念館
 - (3) テーマ：日米の補綴臨床と歯周治療から歯科の未来を考える
 - (4) 座長：田中晋平（昭和大）
 - (5) 講師：杉田龍士郎（東京支部）
- 5) 西関東支部（東関東支部合同開催）
 - (1) 日時：令和6年11月10日（日）
 - (2) 場所：京成ホテルミラマーレ
 - (3) テーマ：「栄養摂取」と「美味しい」を守る補綴歯科
 - (4) 座長：伊藤誠康（日大松戸）
濱野奈穂（神歯大）
 - (5) 講師：
 - a. 服部佳功（東北大）
 - b. 平野浩彦（東京都健康長寿医療センター）
- 6) 東海支部
 - (1) 日時：令和6年11月17日（日）
 - (2) 場所：愛知学院大学 末盛キャンパス
 - (3) テーマ：インプラントの長期予後を考える
 - (4) 座長：宮前 真（愛院大）
 - (5) 講師：
 - a. 中本哲自（朝日大）
 - b. 近藤尚知（愛院大）

7) 関西支部

- (1) 日時：令和6年12月15日（日）
- (2) 場所：大阪歯科大学 楠葉西学舎
- (3) テーマ：歯科と睡眠 ～睡眠時無呼吸と睡眠時ブラキシズム～
- (4) 座長：島田明子（大歯大）
- (5) 講師：
 - a. 奥野健太郎（大歯大）
 - b. 鈴木善貴（徳島大）

8) 中国・四国支部

- (1) 日時：令和6年9月1日（日）
- (2) 場所：岡山大学創立五十周年記念館
- (3) テーマ：「栄養摂取」と「美味しい」を守る補綴歯科
- (4) 座長：津賀一弘（広島大）
- (5) 講師：
 - a. 吉田竜介（岡山大）
 - b. 松山美和（徳島大）

9) 九州支部

- (1) 日時：令和6年9月22日（日）
- (2) 場所：熊本県歯科医師会館
- (3) テーマ：クラウンブリッジにおける補綴歯科治療の勘所
- (4) 座長：高江洲雄（福歯大）
- (5) 講師：
 - a. 峯 篤史（大阪大）
 - b. 三浦賞子（明海大）

2. 次世代の補綴歯科医療を担う人材の育成

1) JPS student clinical skills competitionの実施

今年度の学生臨床技能試験は、全国の歯科大学・歯学部から学生代表者1名を選抜し開催された。選考は、一次審査にて、二次審査に進む上位の学生6名を選抜した。二次審査を2024年6月2日（日）に開催し、JPS student clinical skills competition最終選考最優秀賞を上位3名に、最終選考優秀賞を3名にそれぞれ授与した。

2) Prosthodontic Meeting for Next Generation 2025の開催

Prosthodontic Meeting for Next Generation 2025を令和7年3月28日（金）、29日（土）に琵琶湖グランドホテルで開催し、若手会員84名が参加した。

3. 県歯科医師会と共催生涯学習公開セミナーの開催開催

1) 沖縄県歯科医師会

- (1) 日時：令和6年7月28日（日）
- (2) 場所：Web開催

- (3) テーマ：ブラキシズム -今分かっていることとその対応法-
- (4) 座長：小泉寛恭（日本大）
- (5) 講師：
 - a. 宮脇正一（鹿児島大）
 - b. 水口 一（岡山大）
- 2) 宮城県歯科医師会
 - (1) 日時：令和6年10月19日（土）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：補綴歯科の考え方は地域包括ケアシステムの中でどう生きるか
 - (4) 座長：重田優子（鶴見大）
 - (5) 講師：
 - a. 豊下祥史（北海道医療大）
 - b. 山口哲史（東北大）
- 3) 三重県歯科医師会
 - (1) 日時：令和6年12月1日（日）
 - (2) 場所：三重県歯科医師会館（ハイブリッド開催）
 - (3) テーマ：スポーツ歯科への取り組み
 - (4) 座長：松田謙一（関西支部）
 - (5) 講師：
 - a. 鈴木浩司（日大松戸）
 - b. 高橋 睦（日歯大新潟）
- 4) 青森県歯科医師会
 - (1) 日時：令和6年12月21日（土）
 - (2) 場所：青森県歯科医師会館
 - (3) テーマ：補綴歯科関係保険収載医療技術の解説
 - (4) 座長：新谷明一（日歯大）
 - (5) 講師：
 - a. 山森徹雄（奥羽大）
 - b. 田上直美（長崎大）
- 5) 福岡県歯科医師会
 - (1) 日時：令和7年1月12日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：補綴歯科関係保険収載医療技術の解説 デジタル技術が補綴歯科にもたらすイノベーション
 - (4) 座長：川口智弘（福歯大）
 - (5) 講師：
 - a. 田上直美（長崎大）
 - b. 疋田一洋（北海道医療大）

- 6) 熊本県歯科医師会
 - (1) 日時：令和7年2月2日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：スポーツ歯科への取り組み
 - (4) 座長：重田優子（鶴見大）
 - (5) 講師：
 - a. 松村英尚（九州大）
 - b. 大木郷資（九州大）
- 7) 宮崎県歯科医師会
 - (1) 日時：令和7年2月15日（土）
 - (2) 場所：宮崎県歯科医師会館
 - (3) テーマ：歯科のDXに備えて
 - (4) 座長：川口智弘（福歯大）
 - (5) 講師：
 - a. 高江洲雄（福歯大）
 - b. 谷口祐介（福歯大）
- 8) 岡山県歯科医師会
 - (1) 日時：令和7年3月16日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：『栄養摂取』と『美味しい』を守る補綴歯科
 - (4) 座長：小泉寛恭（日本大）
 - (5) 講師：
 - a. 窪木拓男（岡山大）
 - b. 吉川峰加（広島大）

IX. 補綴歯科専門医の認定等による専門知識と技術の普及振興（定款第5条8号）【公2】

1. 補綴歯科専門医制度

日本歯科専門医機構の指導の下、令和5年度「専門医制度運用審査」申請を行った結果、令和6年4月9日に日本歯科専門医機構にて承認された。令和6年度第2期「専門医制度運用審査」に申請し（令和6年12月13日）、その後日本歯科専門医機構の専門医申請学会評価認定委員会によるヒアリングが開催（令和7年2月6日）され、専門医申請学会評価認定委員会の指導の下で、申請書類の修正等の対応を行った。

補綴歯科専門医認定オンライン試験を2回実施した（令和6年5月19日および令和6年11月17日）。

2. 修練医・認定医・専門医制度

平成31年4月1日から修練医・認定医・専門医制度に移行し、修練医49名、認定医270名が認定されている（令和7年3月31日現在）。

3. 認定事業（学会認定分）

第1回修練医・認定医・専門医認定委員会（令和6年4月24日）において、新規修練医申請3名、修練医更新申請4名、新規認定医申請23名、認定医更新申請32名、旧制度専門医更新申請10名、終身指導医申請9名をそれぞれ適格であると認定した。また、新規指導医申請16名を適格であると認定し、令和6年度第1回定時理事会にて承認された。

第2回修練医・認定医・専門医認定委員会（令和6年10月30日）において、新規修練医申請1名、修練医更新申請1名、新規認定医申請23名、認定医更新36名、旧制度専門医更新申請9名をそれぞれ適格であると認定した。また、新規指導医申請16名、終身指導医申請7名をそれぞれ適格であると認定した。これらは令和6年度第6回臨時理事会にて承認された。

4. 専門医申請ケースプレゼンテーション：16題

- 1) 第133回学術大会：1題
- 2) 東北・北海支部学術大会：1題
- 3) 関越支部学術大会：2題
- 4) 東関東支部学術大会：0題
- 5) 西関東支部学術大会：0題
- 6) 東京支部学術大会：1題
- 7) 東海支部学術大会：2題
- 8) 関西支部学術大会：2題
- 9) 中国・四国支部学術大会：5題
- 10) 九州支部学術大会：2題

5. 認定医・専門医多肢選択式筆記試験の実施

令和6年度認定医・専門医多肢選択式筆記試験は、学術大会開催時に一つの会場で実施していたこれまでの実施形式で一斉に実施した（令和6年7月5日（金））。試験は202名が受験して、150名が合格し、合格率は74.2%であった。

6. 専門医症例論文

令和6年度において、専門医症例報告論文の12編が査読対象となった。

7. 令和6年度専門医研修会の開催

1) 第133回学術大会における専門医研修認定セミナー

(1) 臨床リレーセッション4（専門医研修単位認定対象セッション）

「フィニッシュラインからみる歯冠修復」

a. 座長：

- a) 佐藤洋平（鶴見大）
- b) 野本俊太郎（東歯大）

b. 講師：

- a) 河阪幸宏（東北大）
- b) 新谷明一（日歯大）
- c) 木林博之（関西支部）

(2) 専門医研修会（専門医研修単位認定対象セッション）

「下顎位を再考する -補綴・歯周・矯正の観点から-」

- a. 座長：
 - a) 小見山道（日大松戸）
 - b) 鮎川保則（九州大）
- b. 講師：
 - a) 古谷野潔（九州大）
 - b) 高橋慶壮（奥羽大）
 - c) 藤山光治（ふじやま矯正歯科）

2) 専門医研修会

(1) 第1回補綴歯科専門医研修会

- a. 日時：令和6年6月16日（日）
 - b. 場所：Web開催
- 「歯科治療における口腔機能検査の活用法と患者へのフィードバック法」
- 座長：
- a) 永尾 寛（徳島大）
 - b) 岩田好弘（日大松戸）

講師：太田 緑（東歯大）

「舌圧を補綴歯科治療の成功に役立てよう」

- 座長：
- a) 永尾 寛（徳島大）
 - b) 岩田好弘（日大松戸）

講師：吉川峰加（広島大）

(2) 第2回補綴歯科専門医研修会

- a. 日時：令和6年9月15日（日）
 - b. 場所：Web開催
- 「上顎インプラントオーバーデンチャーのエビデンスと臨床」
- 座長：
- a) 都築 尊（福歯大）
 - b) 加我公行（福歯大）

講師：岩城麻衣子（医歯大）

「下顎のインプラントオーバーデンチャーを臨床に導入するために知っておきたいこと」

- 座長：
- a) 都築 尊（福歯大）
 - b) 加我公行（福歯大）

講師：荻野洋一郎（九州大）

(3) 第3回補綴歯科専門医研修会

- a. 日時：令和6年11月24日（日）

b. 場所：Web 開催

「睡眠時無呼吸症候群と生活習慣病」

座長：

a) 橋本和佳（東海支部）

b) 木本 統（愛院大）

講師：篠邊龍二郎（愛知医科大学病院）

「閉塞性睡眠時無呼吸症に対する歯科的对応」

座長：

a) 橋本和佳（東海支部）

b) 木本 統（愛院大）

講師：鈴木浩司（日大松戸）

(4) 第4回補綴歯科専門医研修会

a. 日時：令和7年1月19日（日）

b. 場所：Web 開催

「オクルーザルベニアの臨床応用」

座長：

a) 水口 一（岡山大）

b) 近藤祐介（九歯大）

講師：佐藤洋平（鶴見大）

「シングルリテーナーブリッジおよびエンドクラウンの有用性について考える」

座長：

a) 水口 一（岡山大）

b) 近藤祐介（九歯大）

講師：宗政 翔（九歯大）

8. 修練医・認定医・専門医制度の運用

令和元年度から修練医・認定医制度を開始し、今年度は4名の修練医と46名の認定医をそれぞれ認定した。

9. 日本歯科専門医機構の認定および補綴歯科専門医の広告開示申請に向けての作業

X. その他この法人の目的を達成するために必要な事業（定款第5条9号）

1. 市民フォーラム

本年度は、4件が開催された。

1) 第133回学術大会

(1) 日時：令和6年7月5日（金）～7月21日（日）

(2) 場所：Web 配信

(3) テーマ：お口のケア，入れ歯のケア正しいやり方ご存知ですか？健康につながる正しいやり方

- (4) 座長：伊藤誠康（日大松戸）
- (5) 講師：伊藤誠康（日大松戸），櫻井真人（東関東支部）

2) 関越支部

- (1) 日時：令和 7 年 1 月 19 日（日）
- (2) 場所：新潟大学駅南キャンパスときめいと
- (3) テーマ：人生 100 年時代！ ライフステージに応じたお口のケア
- (4) 座長：加来 賢（新潟大）
- (5) 演者：高野遼平（新潟大）

3) 中国・四国支部

- (1) 日時：令和 6 年 9 月 2 日（月）～1 ヶ月
- (2) 場所：Web 配信
- (3) テーマ：生涯豊かな生活を送るために一補綴歯科的四方山話ー
- (4) 演者：松永匡司（中国・四国支部）

4) 九州支部

- (1) 日時：令和 6 年 10 月 20 日（日）
- (2) 場所：福岡歯科大学本館 5 階
- (3) テーマ：保険でできる白い被せもの～CAD/CAM 冠について理解しよう！
- (4) 座長：山口雄一郎（福歯大）
- (5) 演者：加我公行（福歯大）

2. 登録歯科技工士制度の運営

歯科技工士に対する日進月歩の歯科補綴学や補綴関連技工技術等の研鑽および生涯研修の支援、歯科技工士としての学識および地位向上を図り、国民の健康福祉向上に寄与することを目的とし、登録歯科技工士制度規則を制定し、今年度は 7 名の登録歯科技工士制度を認定した。

3. 学会ホームページの運営

会員・市民へ広く情報を発信するために、学会ホームページ，メールマガジン，SNS を運営し，充実させた。

XI. 総会（定款第 21 条）

1. 定時総会：令和 6 年 6 月 15 日（土）

開催形式：Web 出席型および Web 参加型

議事の経過の要領およびその結果

【報告事項】

令和 5 年度事業報告の件

議長の指名により，小見山常務理事から，別紙資料「令和 5 年度事業報告」に基づき，当法人の令和 5 年度における事業報告が行われた。

【決議事項】

第 1 号議案 令和 5 年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および財産目録

承認の件

議長の指名により、西村財務理事から、別紙資料「計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および財産目録」に基づき、令和5年度における貸借対照表、正味財産増減計算書等の説明があった。

これを受けて、村田監事から、別紙資料「監査報告書」に基づき、この事業報告および決算書類には前年度の状況が正確に記載されており、適正である旨の説明があり、議長がその承認を求めたところ、承認多数で可決された。

第2号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の指名により、小見山常務理事から、別紙資料「名誉会員推薦書およびご略歴」に基づき、東京支部の志賀 博代議員、中国・四国支部の市川哲雄代議員、東北・北海道支部の菊池雅彦会員、東北・北海道支部の清野晃孝会員、東北・北海道支部の山口泰彦代議員、東北・北海道支部の横山敦郎代議員、東関東支部の河相安彦代議員、東関東支部の藤澤政紀代議員、関越支部の魚島勝美代議員、東京支部の水口俊介会員、九州支部の細川隆司代議員に関する名誉会員の推薦書および略歴等の説明があった。

次いで、議長が、志賀 博代議員、市川哲雄代議員、菊池雅彦会員、清野晃孝会員、山口泰彦代議員、横山敦郎代議員、河相安彦代議員、藤澤政紀代議員、魚島勝美代議員、水口俊介会員、細川隆司代議員を名誉会員へ推薦したい旨の承認を求めたところ、承認多数で可決された。

第3号議案 2年以上会費未納に伴う会員の除名の件

議長の指名により、小見山常務理事から、別紙資料「2年以上の会費未納者一覧」に基づき、令和6年3月末日における2年以上の会費未納者に対する除名の説明があった。

次いで、議長が2年以上の会費未納者に対して除名したい旨の承認を求めたところ、承認多数で可決された。

2. 臨時総会：令和6年7月5日（金）

開催場所：幕張メッセ 国際会議室

議事の経過の要領およびその結果

【報告事項】

窪木理事長、大久保副理事長、二川副理事長、小見山常務理事、澤瀬常務理事からそれぞれ自己の職務の活動状況の報告がなされた。

小見山常務理事、澤瀬常務理事（学術委員会）、江草理事（JPR 編集委員会）、池邊理事（編集委員会）、西村理事（財務委員会）、上田理事（広報委員会）、會田理事（医療問題検討委員会）、松香理事（診療ガイドライン委員会）、築山理事（教育問題検討委員会）、鮎川理事（修練医・認定医・専門医制度委員会）、小峰理事（修練医・認定医・専門医認定委員会）、新谷理事（社会連携委員会）、猪越理事（渉外委員会）、近藤理事（学会連携委員会）、武部理事（規程検討委員会）、小林理事（用語検討委員会）、笛木理事（研究企画推進委員会）、前川理事（特命委員会Ⅰ（データベース担当））、小川理事（特命委員会Ⅱ（若手育成担当））、疋田委員長（倫理審査委員会）、岡本委員長（利益相反委員会）からそれぞれ令和5年度および令和6年度4-6月期の活動報告がなされた。村田比呂司第134回学術大会大会長より挨拶が述べられた。

XII. 理事会（定款第 40 条）

1. 第 1 回臨時理事会：令和 6 年 5 月 14 日（火）

開催形式：WEB 会議（Zoom）

【議案の審議状況および議決結果等】

第 1 号議案 規程集の改正に関する件

議長の求めに応じ、鮎川理事から令和 5 年度補綴歯科専門医の新規認定審査書類の再提出に関する経緯について説明がなされた。馬場監事より補綴歯科専門医制度施行細則の収載される規程集について質問があり、鮎川理事より本会規程集、および別枠で設けられている（一社）日本歯科専門医機構認定補綴歯科専門医制度に収載されている旨の回答がなされた。その後、鮎川理事から補綴歯科専門医制度施行細則第 3 条の申請書類に関する詳細について説明がなされ、別紙資料に基づき一部改正にて承認したい旨の説明がなされた。なお、本件は（一社）日本歯科専門医機構に提出した認定申請書の一部に不備が指摘されたこと（23 日歯専医発第 78 号、令和 6 年 2 月 21 日付け）に対応するために必要な措置であり、随時、（公社）日本補綴歯科学会事務局が（一社）日本歯科専門医機構事務局と相談の上対応を決定したものであり、令和 6 年 5 月 8 日に日本歯科専門医機構業務執行理事 伊藤孝訓氏陪席のもと開催された令和 6 年度第 1 回補綴歯科専門医制度・認定委員会（合同委員会）にて承認された内容を、（公社）日本補綴歯科学会理事会が承認するものであることが説明された。

補綴歯科専門医制度施行細則【一部改正】

審議の結果、改正の日付を日本歯科専門医機構へ確認することを条件に、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 2 号議案 令和 5 年度補綴歯科専門医の新規認定審査再提出書類に関する件

議長の求めに応じ、小峰理事から別紙資料に基づき、令和 5 年度補綴歯科専門医の新規認定審査書類におけるサンプリング資料の再提出に関する経緯について、認定申請書における修正事項、サンプリング審査対象者の申請書類に関する説明がなされた。指導医が補綴歯科専門医を申請する際における様式 1 の推薦指導医の署名、押印、さらに様式 4 の指導医の署名、押印について協議がなされ、当時の新規申請時における推薦指導医（指導医）からの署名、押印が不明や退職（またはご逝去）等の理由により記入が困難な場合は、令和 6 年 2 月 28 日に（一社）日本歯科専門医機構による（公社）日本補綴歯科学会・（特非）日本顎咬合学会のサンプリング 1 名を対象としたヒアリング時に（一社）日本歯科専門医機構よりご提案をいただいた「但し書き」を添付することで、空欄とする旨の提案がなされた。また、様式によっては本会が保管していない書類もあり、同様に「但し書き」で詳細を説明する旨の提案がなされた。

以上を踏まえ、第 1 号議案で承認された補綴歯科専門医制度施行細則第 3 条の一部改訂に則り、今回サンプリング資料として提出された様式 1, 2, 歯科医師免許証、様式 3, 様式 4, 様式 5, 様式 5 の事務局管理データ、様式 6, 様式 6 の発表記録様式 7, 様式 8, 様式 9, 様式 9-2, 様式 10, 様式 11, 様式 8-1, 様式 8-2, 筆記試験合格通知、共通研修受講証明書、専門医認定オンライン試験合格通知、追加研修項目、但し書きについて審議され、出席理事全員一致にて承認した。

審議の結果、令和 5 年度補綴歯科専門医の新規認定審査再提出書類について原案通り出席理

事全員一致にて承認した。

2. 第1回定時理事会：令和6年5月20日（月）

開催形式：Web会議（Zoom）

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 令和5年度事業報告承認に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から定款第53条の規定により、令和5年度事業報告について別紙資料に基づき詳細説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 令和5年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および附属明細書ならびに財産目録の承認に関する件

議長の求めに応じ、西村理事から定款第53条の規定により、令和5年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および附属明細書、財産目録について別紙資料に基づき詳細説明がなされた。馬場監事より、監査報告について別紙資料に基づき詳細説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 令和6年度定時総会（6月15日開催）招集に関する件

議長ならびに小見山常務理事から、定款第23条により、別紙資料に基づき、令和6年度定時総会を次の通り開催したい旨の提案がなされた。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

(1) 開催日時：令和6年6月15日（土） 13:00～15:00

(2) 開催形式：Web会議（Zoom）

(3) 議案

第1号議案 令和5年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および附属明細書ならびに財産目録の承認に関する件

第2号議案 名誉会員推薦に関する件

第3号議案 2年以上会費未納に伴う会員の除名に関する件

第4号議案 令和6年度臨時総会（7月5日開催）招集に関する件

議長ならびに小見山常務理事から、定款第23条により、別紙資料に基づき、令和6年度臨時総会を次の通り開催したい旨の提案がなされた。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

(1) 開催日時：令和6年7月5日（金） 14:30～16:30

(2) 開催場所：幕張メッセ 国際会議室

第5号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和6年3月18日から令和6年5月10日までの正会員122名、準会員5名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第6号議案 新規指導医承認に関する件

議長の求めに応じ、小峰理事から専門医制度規則第9条の規定により、令和6年4月24日開催の令和6年度第1回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた16名の新規指導医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第7号議案 新規終身指導医承認に関する件

議長の求めに応じ、小峰理事から専門医制度施行細則第11条の規定により、令和6年4月24日開催の令和6年度第1回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた7名の新規終身指導医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第8号議案 新規認定研修機関（乙）承認に関する件

議長の求めに応じ、小峰理事から専門医制度規則第5条の規定により、令和6年4月24日に開催された令和6年度第1回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた1件の新規認定研修機関（乙）について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第9号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第4条の規定により、関越支部の魚島勝美代議員、東京支部の水口俊介会員、九州支部の細川隆司代議員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第10号議案 第10回補綴歯科臨床研鑽会プロソ'25の大会長選任に関する件

議長から、補綴歯科臨床研鑽会プロソ実施要項第2条の規定により、第10回補綴歯科臨床研鑽会プロソ'25の開催は、山下秀一郎代議員（東歯大）を大会長として開催予定としたい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、西村理事から寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和6年3月7日～令和6年5月10日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

3. 第2回臨時理事会：令和6年7月5日（金）

場所：幕張メッセ 国際会議場 中会議室 301

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和6年5月11日から令和6年6月26日までの正会員67名、準会員10名、賛助会員1社の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 補綴歯科専門医認定小委員会委員の変更に関する件

議長の求めに応じ、小峰理事から別紙資料に基づき修練医・認定医・専門医認定委員会の支部選出委員の変更に伴い、依田信裕代議員、水野辰哉会員、田地豪会員を補綴歯科専門医認定小委員会委員として委嘱したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 特命委員会Ⅰ（データベース担当）委員の委嘱に関する件

議長から、特命委員会規程第3条の規定により、別紙資料に基づき黒崎陽子会員を特命委員会Ⅰ（データベース担当）委員として委嘱したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 次々期理事長候補適任者選挙管理委員会委員長選出に関する件

議長から、別紙資料に基づき、次々期理事長候補適任者選挙管理委員会委員長に井野智代議員を推挙したい旨、次々期理事長候補適任者選挙の実施、および選挙管理委員会委員の人選は選挙管理委員長に一任願いたい旨の提案がなされた。

審議の結果、出席者理事全員一致で承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、西村理事から寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和6年5月11日～令和6年6月18日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

4. 第3回臨時理事会：令和6年8月1日（木）

開催形式：WEB会議（Zoom）

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 令和4年度補綴歯科専門医の新規認定審査再提出書類に関する件

議長の求めに応じ、小峰理事から別紙資料に基づき、令和4年度補綴歯科専門医の新規認定審査書類におけるサンプリング資料の再提出に関する経緯について、本理事会までに補綴歯科専門医制度・認定委員会、補綴歯科専門医認定小委員会の議を経て上程された旨、認定申請書における修正事項、サンプリング審査対象者の申請書類に関する説明がなされた。様式1における推薦指導医・押印、様式4における指導医氏名・押印については、署名、押印が不明や退職（またはご逝去）等の理由により記入が困難な場合は、令和6年2月28日に（一社）日本歯科専門医機構による（公社）日本補綴歯科学会・（特非）日本顎咬合学会のサンプリング1名を対象としたヒアリング時に（一社）日本歯科専門医機構よりご提案をいただいた「但し書き」を添付すること、また様式7、様式8、様式9、様式9-2、様式10、様式11、および専門医試験合格証明書の写しは本会が保管していない書類もあり、同様に「但し書き」で詳細を説明することが確認された。なお、本対応については令和5年5月20日に（一社）日本歯科専門医機構へ令和5年度補綴歯科専門医の新規認定審査書類におけるサンプリング資料の再提出でもすでに対応

済であることが報告された。以上を踏まえ、今回サンプリング資料として提出された様式 1, 2, 歯科医師免許証, 様式 3, 様式 4, 様式 5, 様式 5 の事務局管理データ, 様式 6, 様式 6 の発表記録, 様式 8-1, 様式 8-2, 共通研修受講証明書, 専門医認定オンライン試験合格通知, 追加研修項目, 但し書き等について審議がなされた。

審議の結果、令和 4 年度補綴歯科専門医の新規認定審査再提出書類について原案通り、サンプリング資料に選出された申請書の申請者を除いた出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) その他

江草理事より 2025 年 FLiP (Future Leaders in Prosthodontics) の日本開催にあたり、小委員会を設けたい旨の提案がなされ、協議の結果、出席理事全員一致にて承認した。鮎川理事より学会認定の専門医に関する新規名称の進捗状況について報告がなされた。

5. 第 4 回臨時理事会：令和 6 年 10 月 21 日（月）

開催形式：WEB 会議（Zoom）

【議案の審議状況および議決結果等】

第 1 号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事より定款第 7 条の規定により、令和 6 年 6 月 27 日から令和 6 年 10 月 11 日までの正会員 29 名、準会員 11 名、賛助会員 1 社の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、賛助会員 1 社の申請を保留とし継続的に審議とすること、正会員 29 名、準会員 11 名は原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 2 号議案 規程集の改正に関する件

議長の求めに応じ、武部理事から以下の規程の一部改正について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

倫理審査委員会規程【一部改正】

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告の件

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、西村理事から寄附金取扱規則第 6 条の規定により、別紙資料を基に、令和 6 年 6 月 19 日～令和 6 年 10 月 11 日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

6. 第 5 回臨時理事会：令和 6 年 12 月 11 日（水）

開催形式：Web（Zoom）を用いたハイブリッド形式

【議案の審議状況および議決結果等】

第 1 号議案 補綴歯科専門医認定試験（オンライン試験）合否判定について

議長の求めに応じ、小峰理事より、令和 6 年 11 月 17 日に開催された補綴歯科専門医認定試

験（オンライン試験）の概要，受験者の解答，採点方法ならびに合否基準の詳細，合否結果について別紙資料に基づき説明がなされた．続いて，本試験に 77 名が申し込み，76 名が受験し，日本顎咬合学会との合同委員会である補綴歯科専門医認定小委員会による採点の結果 75 名が合格の基準を満たしている旨，日本顎咬合学会との合同委員会である補綴歯科専門医制度・認定委員会および補綴歯科専門医認定小委員会にて 75 名の合格が承認された旨，別紙資料に基づき説明がなされた．また，本年度以降は補綴歯科専門医認定試験（オンライン試験）の合否判定について本会理事会にて決議するよう，日本歯科専門医機構より指導をいただいた旨の説明がなされた．以上の説明に続き，補綴歯科専門医認定試験（オンライン試験）の合否判定について承認願いたい旨の提案がなされた．

審議の結果，原案通り出席理事全員一致にて承認した．

第 2 号議案 補綴歯科専門医の新規認定審査に関する件

議長の求めに応じ，小峰理事より，一般社団法人 日本歯科専門医機構認定の補綴歯科専門医の新規認定審査に関する提出書類の審査項目および合否判定の基準について別紙資料に基づき説明がなされた．続いて，日本歯科専門医機構認定の補綴歯科専門医として 236 名の申請があり日本顎咬合学会との合同委員会である補綴歯科専門医制度・認定委員会および補綴歯科専門医認定小委員会にて 213 名が合格，2024 年共通研修のみ不足している 4 名が令和 7 年 3 月までに共通研修不足分受講することの条件付きで合格予定（仮），19 名が不合格として承認された旨，別紙資料に基づき説明がなされた．当該書類の提出につき承認願いたい旨が諮られた．なお，上記 4 名の日本歯科専門医機構運用申請書類の合否判定欄は，日本歯科専門医機構指導により，「令和 7 年 3 月までに共通研修不足分受講で合格予定（仮）」とすることが説明された．

また，馬場監事より条件付きにて合格予定（仮）となった申請者が期限までに共通研修を受講しなかった場合の対応について確認がなされた．

審議の結果，原案通り出席理事全員一致にて承認した．

第 3 号議案 認定研修機関（甲）の新規認定審査に関する件

議長の求めに応じ，小峰理事より，一般社団法人 日本歯科専門医機構認定の補綴歯科専門医認定研修機関（甲）の新規認定審査に関する提出書類の審査項目および合否判定の基準について別紙資料に基づき説明がなされた．続いて，新専門医制度規則第 5 条の規定により，日本歯科専門医機構認定の補綴歯科専門医認定研修機関（甲）に 1 機関の申請があり，日本顎咬合学会との合同委員会である補綴歯科専門医制度・認定委員会および補綴歯科専門医認定小委員会にて 1 機関が新規認定された旨，別紙資料に基づき説明がなされ，1 機関の新規認定について承認したい旨の提案がなされた．

審議の結果，原案通り出席理事全員一致にて承認した．

第 4 号議案 認定研修機関（乙）の新規認定審査に関する件

議長の求めに応じ，小峰理事より，新専門医制度規則第 5 条により，日本歯科専門医機構認定の補綴歯科専門医認定研修機関（乙）に 8 機関の申請があった旨，日本顎咬合学会との合同委員会である補綴歯科専門医制度・認定委員会および補綴歯科専門医認定小委員会にて 7 機関の新規認定が承認された旨，別紙資料に基づき説明がなされた．馬場監事より申請された認定研修機関が有するホームページの確認方法について質問がなされ，小峰理事より実地調査の段階

にて確認を行い、必要に応じて修正依頼、再確認を行っている旨の回答がなされた。
審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

7. 第6回臨時理事会：令和6年12月16日（月）

場所：公益社団法人日本補綴歯科学会事務局会議室

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和6年10月12日から令和6年12月11日までの正会員12名、準会員6名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 優秀論文賞推薦委員会設置の件

議長から、表彰制度規程第3条の規定により、優秀論文賞推薦委員会を設置したい旨の提案がなされた。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。続いて、大久保力廣副理事長、二川浩樹副理事長、澤瀬 隆理事、江草 宏理事、池邊一典理事、馬場一美代議員（昭和大）を優秀論文賞推薦委員に任命することを出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 学会賞推薦委員会設置の件

議長から、表彰制度規程第3条の規定により、学会賞推薦委員会を設置したい旨の提案がなされた。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。続いて、大久保力廣副理事長、二川浩樹副理事長、澤瀬 隆理事、江草 宏理事、池邊一典理事、大川周治名誉会員（明海大）を学会賞推薦委員に任命することを出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第4条の規定により、西関東支部の玉置勝司会員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第5号議案 新規指導医申請者承認の件

専門医制度規則第9条の規定により、令和6年10月30日開催の令和6年度第2回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた17名の新規指導医について承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第6号議案 新規終身指導医承認の件

議長から、専門医制度施行細則12条の規定により、令和6年10月30日開催の令和6年度第2回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた7名の終身指導医について承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第7号議案 第136回学術大会の大会長選任に関する件

議長から、学術大会実施要項第2条の規定により、公益社団法人日本補綴歯科学会第136回学術大会の開催は、飯沼利光代議員（日本大）を大会長として開催予定としたい旨の提案がなさ

れた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 8 号議案 第 134 回学術大会における外国人講師招聘について

議長の求めに応じ、澤瀬常務理事から講演等に係わる謝礼等に関する規則第 2 条の規定により、第 134 回学術大会において、外国人講師として The University of Texas Health Science Center at Houston の小野法明先生を別紙資料に基づき招聘したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。今後、海外招聘者の旅費が高騰しており、会の運用を圧迫する可能性があるため、学術委員会と財務委員会、規定検討委員会で負担軽減について検討することが確認された。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告の件

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、西村理事から寄附金取扱規則第 6 条の規定により、別紙資料を基に、令和 6 年 10 月 12 日～令和 6 年 12 月 2 日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

8. 第 7 回臨時理事会：令和 7 年 2 月 17 日（月）

開催形式：WEB 会議（Zoom）

【議案の審議状況および議決結果等】

第 1 号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第 7 条の規定により、令和 6 年 12 月 12 日から令和 7 年 2 月 10 日までの正会員 21 名、準会員 7 名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 2 号議案 2 年以上会費未納に伴う会員の除名に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、定款 11 条の「会費を継続して 2 年以上滞納したとき、総会の決議を経て、理事長が除名することができる。」に従い、2 年以上滞納している会員に対して、既に文書による通告を行っており、令和 6 年度末（令和 7 年 3 月 31 日）までに会費納入が行われない場合は、令和 7 年度定時総会で除名する旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 3 号議案 修練医・認定医・専門医認定委員会の支部選出委員承認に関する件

議長の求めに応じ、小峰理事から修練医・認定医・専門医認定委員会規程第 3 条の規定により、別紙資料を基に、修練医・認定医・専門医認定委員会支部選出委員として、下記の通り各支部から推薦された令和 7、8 年度修練医・認定医・専門医認定委員会委員を承認したい旨の提案がなされた。

関越支部 上田一彦

東関東支部 曾根峰世

東京支部	高野智史
西関東支部	野村太郎
関西支部	佐藤正樹
九州支部	末廣史雄

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告の件

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、西村理事から寄附金取扱規則第 6 条の規定により、別紙資料を基に、令和 6 年 12 月 3 日～令和 7 年 2 月 5 日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

9. 第 2 回定時理事会：令和 7 年 3 月 22 日（土）

開催形式：WEB 会議（Zoom）

【議案の審議状況および議決結果等】

第 1 号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から定款第 53 条の規定により、令和 6 年度 事業計画について別紙資料に基づき詳細説明がなされた。

審議の結果、一部修正の後に、出席理事全員一致にて承認した。

第 2 号議案 令和 6 年度収支予算・資金調達及び設備投資の見込み書類に関する件

議長の求めに応じ、西村理事から定款第 53 条の規定により、令和 6 年度収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて別紙資料に基づき詳細説明がなされた。

審議の結果、一部修正の後に、出席理事全員一致にて承認した。

第 3 号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第 7 条の規定により、令和 6 年 2 月 10 日から令和 6 年 3 月 17 日までの正会員 25 名、準会員 4 名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 4 号議案 令和 5 年度学会賞に関する件

議長の求めに応じ、大久保副理事長から別紙資料に基づき、表彰制度規程第 16 条の規定により、令和 5 年度公益社団法人日本補綴歯科学会の学会特別功労賞および学術賞の推薦について、学術賞には以下に記載する 4 名、学会特別功労賞には以下に記載する 2 名と 6 社のそれぞれ推薦があり、審議したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

学術賞

佐藤 裕二 会員

二川 浩樹 会員

馬場 一美 会員

村田比呂司 会員
学会特別功労賞

河野 文昭 会員
小出 馨 会員
鱒見 進一 会員
皆木 省吾 会員

Ivocular Vivadent

グラクソ・スミスクライン株式会社

タカラベルモント株式会社

ペントロン・ジャパン株式会社

株式会社モリタ

第 5 号議案 令和 5 年度優秀論文賞の受賞者推薦に関する件

議長の求めに応じ、大久保副理事長から別紙資料を基に、表彰制度規程第 24 条の規定により、優秀論文賞等の受賞者の推薦について、以下に記載する学会論文賞候補者 2 件 4 名、奨励論文賞候補者 5 名、JPR Best Paper Award Review Article 部門候補者 1 件 3 名、JPR Best Paper Award Original Article 部門候補者 1 件 1 名（敬称略）の推薦があり、審議したい旨の提案がなされた。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

学会論文賞（2 件 4 名）

神野洋平 （九州大）
黒嶋伸一郎（長崎大）
太田祥一 （長崎大）
澤瀬 隆 （長崎大）

奨励論文賞（3 名）

東 孝太郎（大阪大）
善本 佑 （昭和大）
大川純平 （新潟大）
浅見和哉 （明海大）
前嶋康平 （昭和大）

JPR Best Paper Award Original Article 部門（1 件 1 名）

Adolfo Di Fiore（University of Padova）

JPR Best Paper Award Review Article 部門（1 件 3 名）

Ramadhan Hardani Putra（Tohoku University）
Nobuhiro Yoda（Tohoku University）
Keiichi Sasaki（Tohoku University）

第 6 号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第 4 条の規定により、東北・北海道支部の菊池雅彦会員、清野晃孝代議員、山口泰彦代議員、横山敦郎代議員、東関東支部の河相安彦代議員、藤澤政紀代議員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第7号議案 規程集の改正に関する件

議長の求めに応じ、武部理事から以下の規程の一部改正について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

登録歯科技工士制度規則【一部改正】

旅費支給規程【一部改正】

講演等に係わる謝礼等に関する規則【一部改正】

会議に係わる交通費、宿泊費等に関する内規【一部改正】

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第8号議案 補綴歯科専門医認定小委員会委員の変更について

議長の求めに応じ、小峰理事から別紙資料を基に、修練医・認定医・専門医認定委員会の支部選出委員の変更に伴い、日本顎咬合学会との合同委員会である補綴歯科専門医認定小委員会委員3名変更について承認したい旨の提案がなされた。

依田信裕委員、水野辰哉委員、田地 豪委員

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告の件

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、西村理事から寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和6年2月1日～令和6年3月6日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

XIII. 委員会活動（定款第5条）

1. 委員長会：令和6年度に7回開催、13回メール上開催

2. 常設委員会

学術委員会、JPR編集委員会、編集委員会、財務委員会、広報委員会、医療問題検討委員会、診療ガイドライン委員会、教育問題検討委員会、修練医・認定医・専門医制度委員会、修練医・認定医・専門医認定委員会、社会連携委員会、渉外委員会、学会連携委員会、規程検討委員会、用語検討委員会、研究企画推進委員会、特命委員会Ⅰ（データベース）、特命委員会Ⅱ（若手担当）、倫理審査委員会、利益相反委員会、学会賞推薦委員会、優秀論文賞推薦委員会を開催した。

XIV. 会員数（令和7年3月31日現在）（定款第6条）

- | | |
|---------|--------|
| 1. 正会員 | 6,488名 |
| 2. 準会員 | 234名 |
| 3. 賛助会員 | 42社 |
| 4. 名誉会員 | 100名 |

会員数合計： 6,864 名

XV. 雑誌寄贈先

1. 国内 85 団体